

ニセコ スキー滑走

実施日 平成30年12月24日(月・祝日)

参加者 西田(CL)、藤木(A班指導)、相馬(B班指導)、小山内、佐藤、酒井、宇佐美、太田、八重樫、門馬、長沼

行程 7:00 伊達道の駅→8:30 ニセコ道の駅(苫小牧組と合流)→9:00 スキー場到着→準備体操・滑走→14:00 滑走終了→17:00 伊達道の駅

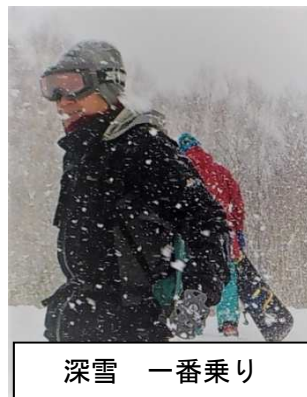
1. アクシデント発生

- ・どこで思い出したか“アラ、わたし、スキー靴持ってないわ!”
- ・早速、レンタル屋に直行、“ヘルメットはもう貸与品がないんだって、ゴーグルと手袋はMさんに借りたの”(似たような話を以前聞いたような…)



2. 滑走

- ・雪はまずまず。さすがニセコ。
- ・一部で深雪を体験……ウーン満足。私、上手になった…感じ?
- ・リフト乗車中に吹雪に遭遇。ウー寒い。
- ・指先の防寒を試されたが、結果、満足に至らず。
- ・U氏、往年の名門スキー板で快適滑走。



3. 昼食

- ・食事券を利用。



あたしゃ 泡盛が欲しい

さて、孫と遊ぶか!



孫です。
モモが痛いです。
今日は、爺と一緒です。

4. 車中にて

- ・『膝の骨がなくなった』、『MRI 検査で背骨がつぶれていることが判明した』とか『背骨を削りったら身長が縮んだ』等々、スキーを行っている方々とは思えない、不思議な会話が【オチは、骨が無くなれば、背は縮むが、腹(周り)は縮まないとのこと】
- ・もっと不思議な
祖母:『こら…○△…×□ ダメじゃないか!』
4歳児:『実家に帰らせていただきます。』

5. 最後に

リーダー、楽しいスキー滑走を企画・実行していただき、ありがとうございました。
吹雪の中の車運転、会計係ありがとうございました。

記録 長沼